

Ⅱ-5 若手研究者の自発的な研究活動等

(※本取扱いは令和2年度4月以降、新たに公募するものから適用となります。)

(1)概要

若手研究者の育成・活躍機会の創出及びキャリアパスの形成のため、競争的研究費において委託業務の実施のために雇用される若手研究者について、雇用されている委託業務から人件費を支出しつつ、当該委託業務に従事するエフォートの一部を、委託業務の推進に資する若手研究者の自発的な研究活動や研究・マネジメント能力向上に資する活動(以下、「自発的な研究活動等」という。)に充当することが可能としました。

なお、適用に当たっては、委託業務の執行に責任を持つ研究代表者等(研究実施責任者を含む)は若手研究者の自発的な研究活動等を積極的に支援することとします。

(2)対象者

本取組の対象者は、原則として以下の全てを満たす者とする。

- ① 民間企業を除く研究機関において、競争的研究費において委託業務の実施のために雇用される者(ただし、委託業務の研究代表者等が自らの人件費を委託業務から支出し雇用される場合を除く)
- ② 40歳未満の者(当該年度4月1日時点)
- ③ 研究活動を行うことを職務に含む者

(3)実施条件

原則として以下の全ての条件を満たすこととする。

- ① 若手研究者本人が自発的な研究活動等の実施を希望すること
- ② 研究代表者等が、当該委託業務の推進に資する自発的な研究活動等であると判断し、所属研究機関が認めること
- ③ 研究代表者等が、当該委託業務の推進に支障がない範囲であると判断し、所属研究機関が認めること(当該委託業務に従事するエフォートの20%を上限とする)

(4)従事できる業務内容

上記(3)全ての条件を満たす自発的な研究活動等(他の研究資金を獲得して実施する研究活動及び研究・マネジメント能力向上に資する活動を含む。)

(5)実施方法

① 申請方法

申請に関する標準的な手続は、(7)①、②、④、⑤のとおりとする。

なお、生研支援センターの求めに応じ、研究代表者等は、当該委託業務の実施のために雇用される若手研究者による自発的な研究活動等の実施が承認された場合、当該委託業務の実実施計画書等にその旨を記載してする。

また、当該委託業務期間の途中で実施を決定した場合は、変更承認申請書に研究の概要を記載したものを生研支援センターに提出すること。

② 活動報告

活動報告に関する標準的な手続は、(7)③、⑥のとおりとする。

③ 活動の支援、承認取消

研究代表者等は、若手研究者の自発的な研究活動等について、必要に応じて、実施状況を把握し当該研究活動等を支援するとともに承認された当該研究活動等が適切に実施されるよう助言を行う。

なお、当該研究活動等が(3)の実施条件に違反していることが確認された場合には、所属研究機関は、研究代表者等と相談の上、年度途中でも当該研究活動等の承認を取り消すことができる。

(6) 生研支援センターによる対応

生研支援センターは、若手研究者の自発的な研究活動等の実施状況に、疑義が生じた場合に、当該自発的な研究活動等の状況報告を求めることができるとともに、(3)の実施条件に違反していることが確認された場合には、研究機関等に対して、当該自発的な研究活動等の是正を求めることや当該研究者に支出した人件費のうち、自発的な研究活動等に係る人件費の返還等、必要な措置を講ずることができる。

(7) 申請に関する標準的な手続(別添1のとおり)

① 自発的な研究活動等の承認申請手続

(代表機関に所属する若手研究者の場合)

② 自発的な研究活動等の変更承認申請手続

(代表機関に所属する若手研究者の場合)

③ 自発的な研究活動等の活動報告手続

(代表機関に所属する若手研究者の場合)

④ 自発的な研究活動等の承認申請手続

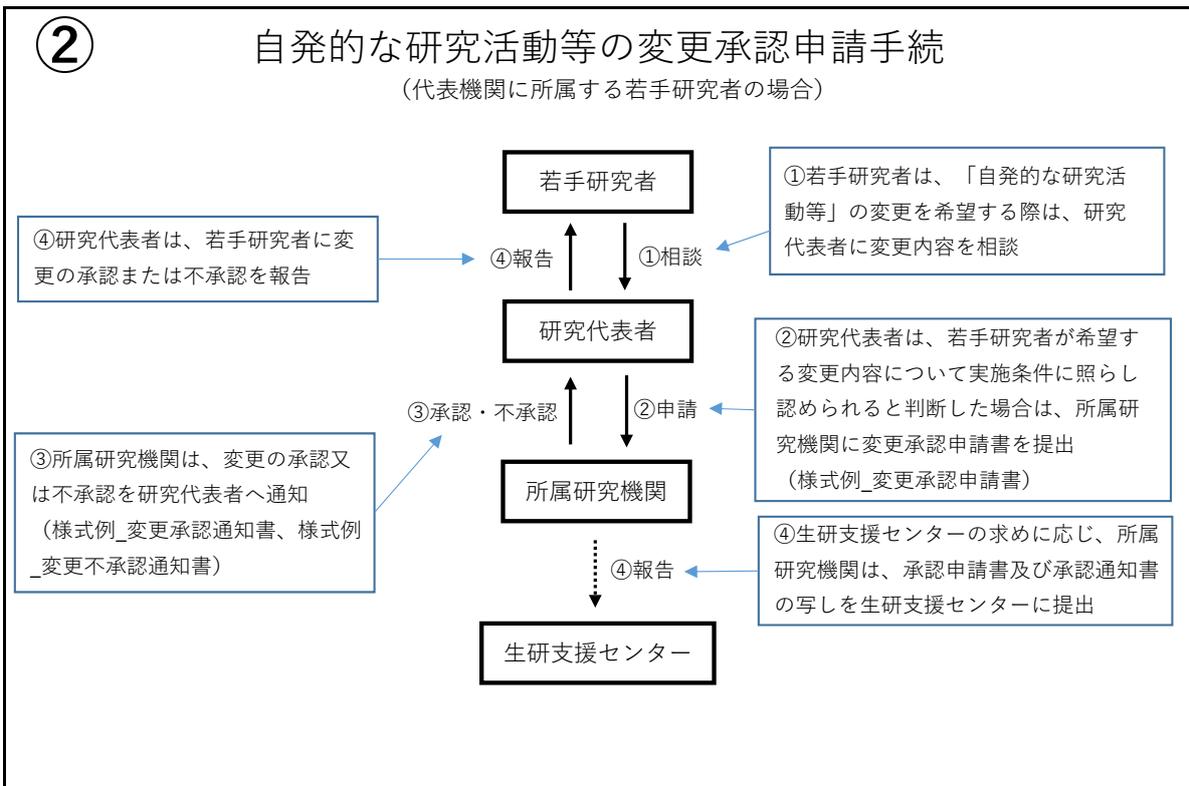
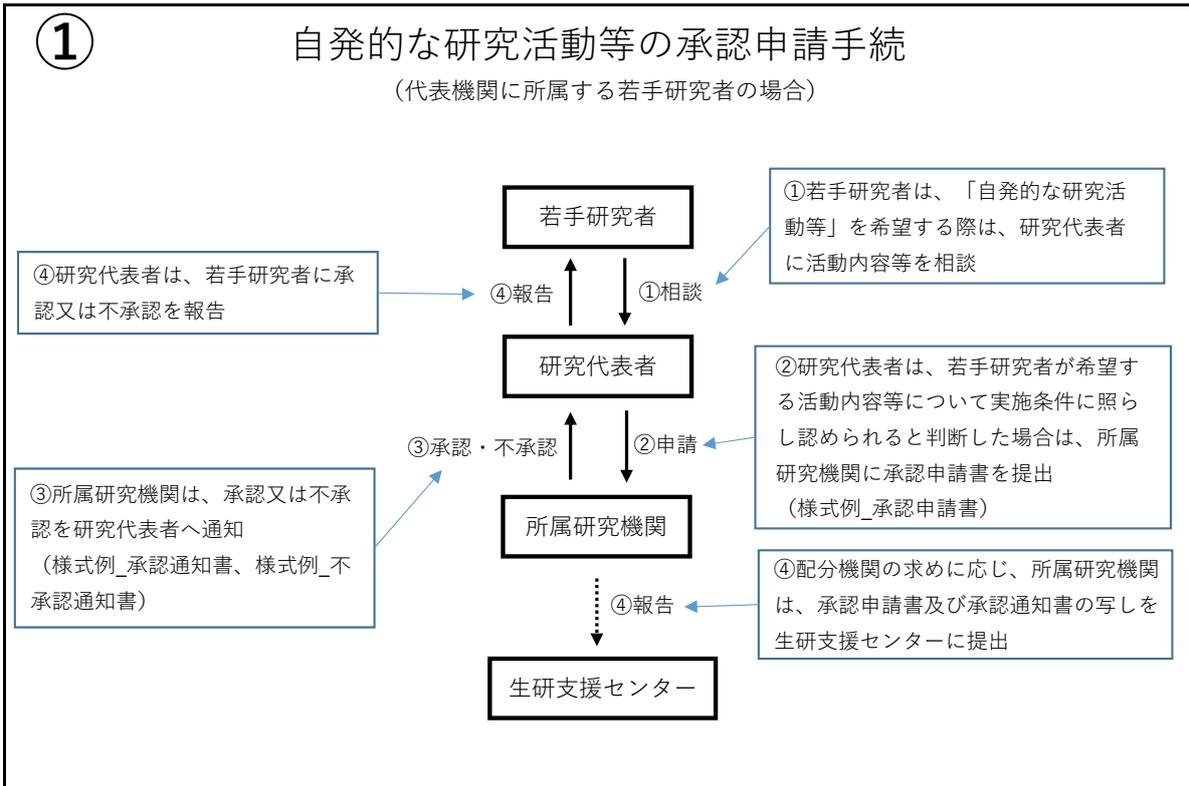
(代表機関以外の構成員に所属する若手研究者の場合)

⑤ 自発的な研究活動等の変更承認申請手続

(代表機関以外の構成員に所属する若手研究者の場合)

⑥ 自発的な研究活動等の活動報告手続

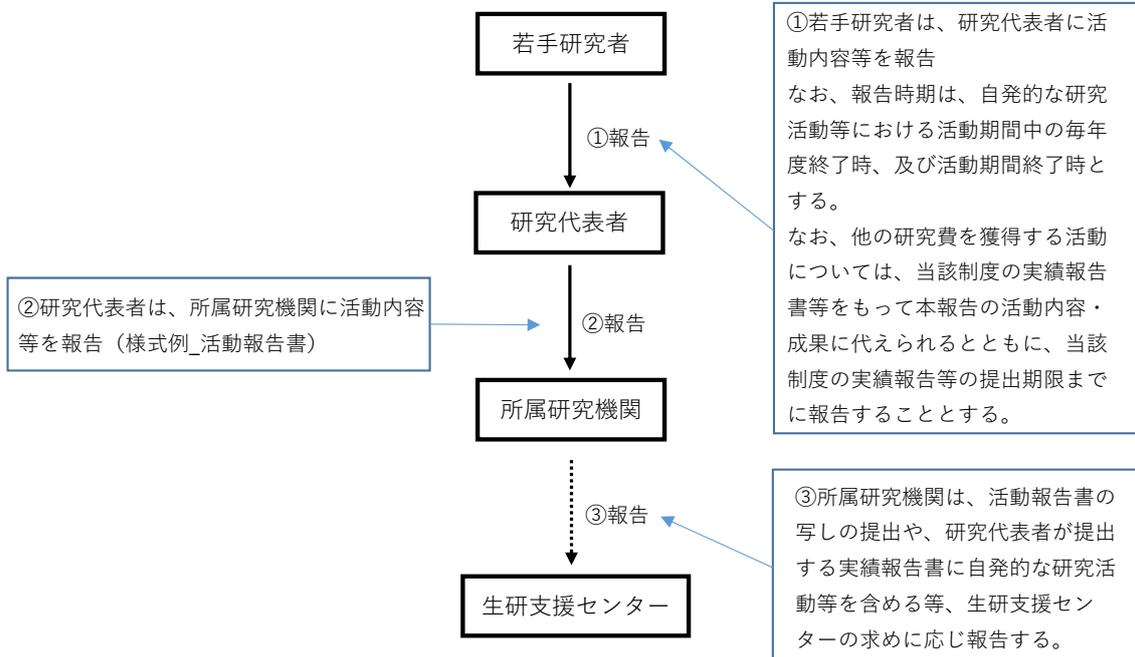
(代表機関以外の構成員に所属する若手研究者の場合)

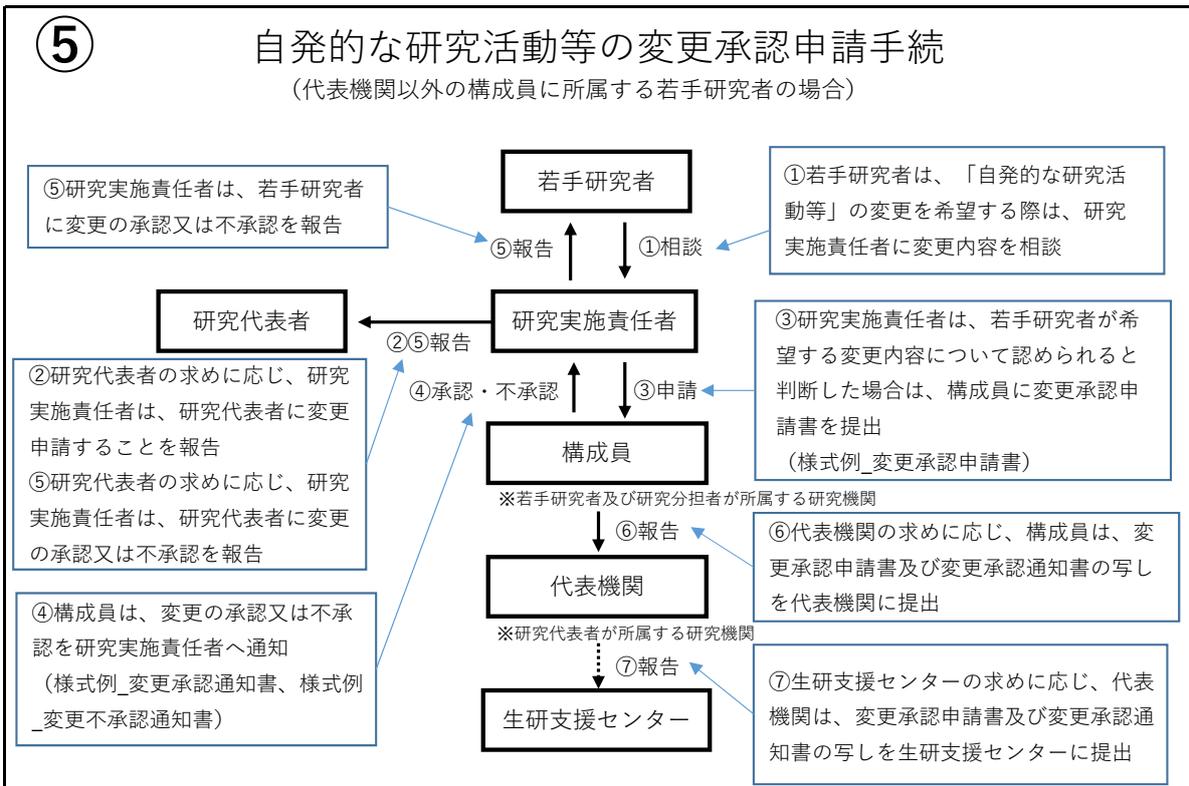
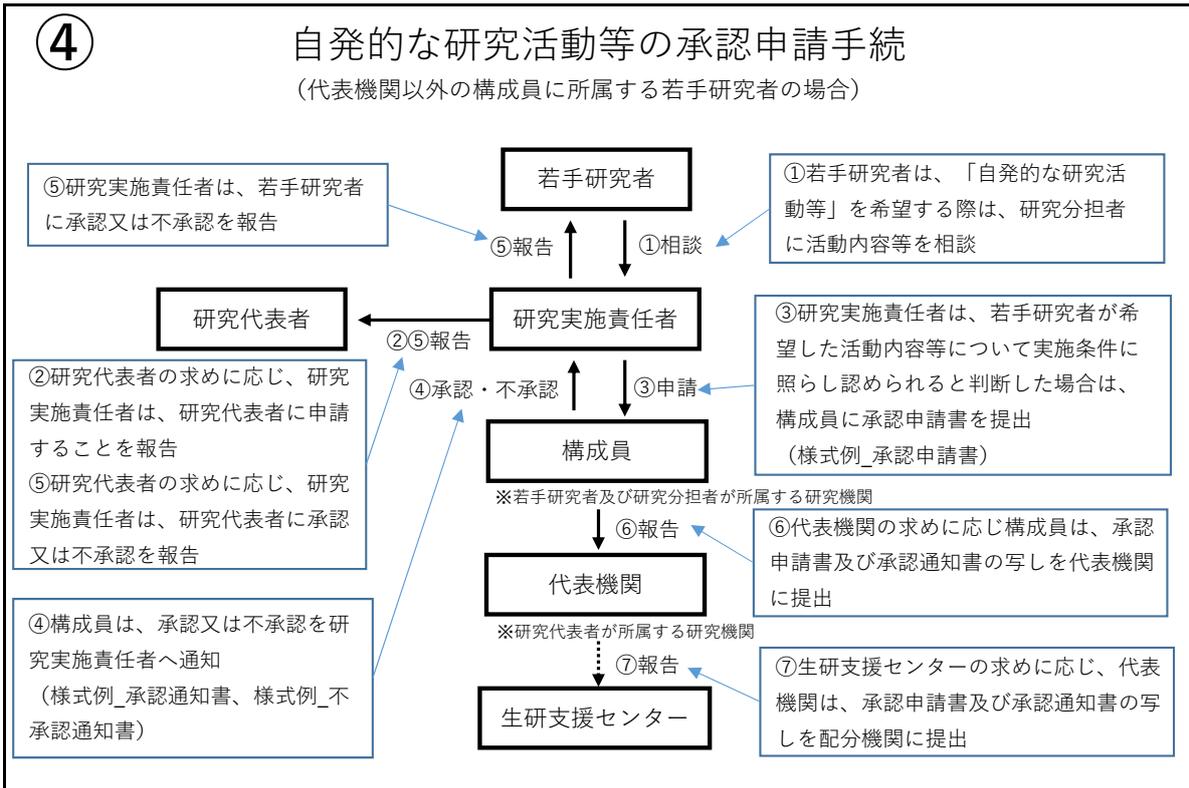


③

自発的な研究活動等の活動報告手続

(代表機関に所属する若手研究者の場合)

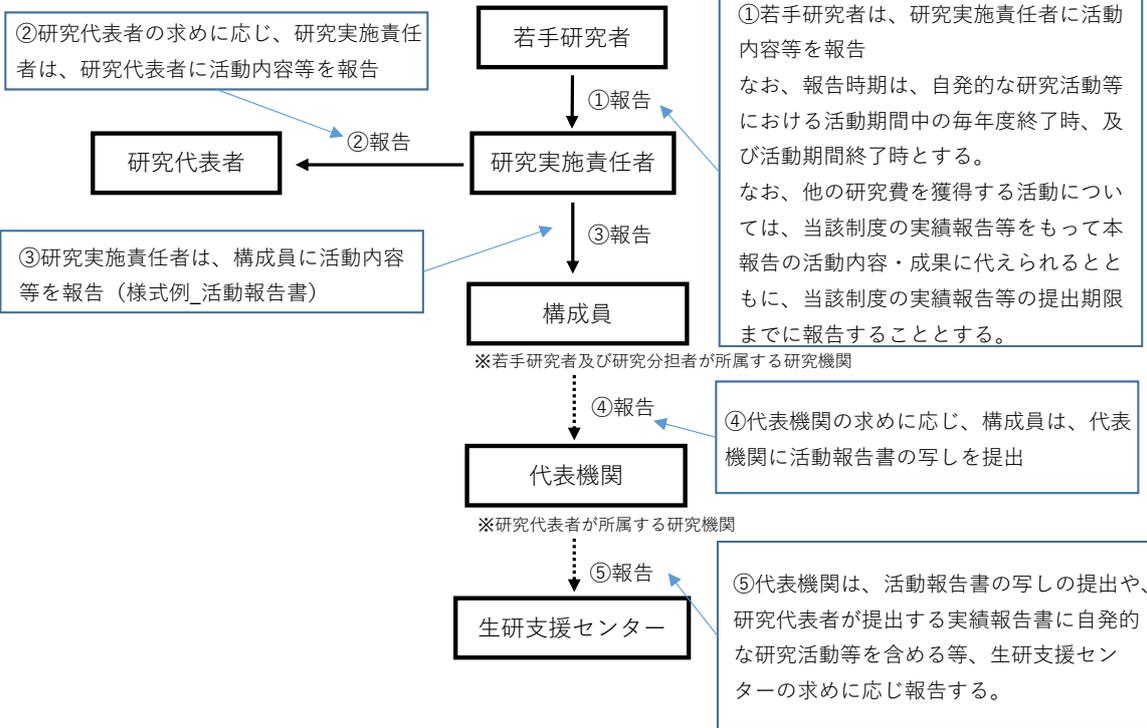




⑥

自発的な研究活動等の活動報告手続

(研究分担者と同一の所属研究機関に所属する若手研究者の場合)



(様式VII-1)

年 月 日

所属研究機関 殿

コンソーシアム名：
研究代表者：
(又は研究実施責任者)

自発的な研究活動等承認申請書

本委託研究事業において、下記の者が自発的な研究活動等を行うことを希望したため、内容等を確認した結果、当該試験研究計画の推進に資する活動であり、また支障がないと判断したことから申請します。

本委託研究事業	
試験研究計画名	〇〇〇〇〇〇
活動期間	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで
氏名 ※自発的な研究活動等を希望する者	〇〇 〇〇
本委託研究事業内で行う研究活動のエフォート	〇% (自発的な研究活動等を含んだ当該委託研究事業の全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自発的な研究活動等	
活動名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活動期間	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで
金額 (年度ごとに記載)	〇〇円(令和〇年度:〇〇円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活動内容	(例) 日本学術振興会が公募している科学研究費助成事業(科研費)の基盤研究(C)に応募し、当該研究課題に係る研究を行いたい。 研究内容は、〇〇〇・・・
本委託研究事業との関連性	〇〇〇・・・
自発的研究活動等のエフォート	〇%

※1 若手研究者は、自発的な研究活動等を実施する前に手続きを行う。

※2 複数の自発的な研究活動等を申請する場合は、自発的な研究活動等ごとに記載する。

(様式VII-2)

令和 年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究実施責任者)

所属研究機関

自発的な研究活動等承認通知書

令和〇年〇月〇日付けで申請のあった自発的な研究活動等について承認します。

(様式VII-3)

令和 年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究実施責任者)

所属研究機関

自発的な研究活動等不承認通知書

令和〇〇年〇月〇日付けで申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

不承認の理由

〇〇・・・

(様式VII-4)

令和 年 月 日

所属研究機関 殿

コンソーシアム名：
研究代表者：
(又は研究実施責任者)

自発的な研究活動等変更承認申請書

令和〇〇年〇月〇日付けで承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり変更することについて、実施条件に照らし問題ないと判断したため申請します。

1. 変更理由

〇〇〇・・・

2. 変更後の活動内容

本委託研究事業	
試験研究計画名	〇〇プロジェクト
活動期間	令和〇〇年〇月〇日から令和〇〇年〇月〇日まで
氏名 ※自発的な研究活動等を希望する者	〇〇 〇〇
本委託事業内で行う研究活動のエフォート	〇% (自発的な研究活動等を含んだ当該委託研究事業の全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自発的な研究活動等	
活動名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活動期間	令和〇〇年〇月〇日から令和〇〇年〇月〇日まで
金額 (年度ごとに記載)	〇〇円(〇年度:〇〇円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活動内容	(例) 〇月〇日付けで承認された活動について以下のとおり変更したい。 日本学術振興会が公募している科学研究費助成事業(科研費)の基盤研究(C)に応募し、当該研究課題に係る研究を行いたい。 研究内容は、〇〇〇・・・
本委託研究事業との関連性	〇〇〇・・・
自発的研究活動等のエフォート	〇%

※ 複数の自発的な研究活動等を実施している場合、変更の有無に関わらず全ての活動内容を記載する。

(様式VII-5)

令和 年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究実施責任者)

所属研究機関

自発的な研究活動等変更承認通知書

令和〇〇年〇月〇日付けで変更申請のあった自発的な研究活動等について、承認します。

(様式VII-6)

令和 年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究実施責任者)

所属研究機関

自発的な研究活動等変更不承認通知書

令和〇〇年〇月〇日付けで変更申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

不承認の理由
〇〇・・・

所属研究機関 殿

コンソーシアム名：
研究代表者：
(又は研究実施責任者)

自発的な研究活動等活動報告書

令和〇〇年〇月〇日で承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり活動内容等を報告します。

本委託研究事業	
試験研究計画名	〇〇
活動期間	令和〇〇年〇月〇日から令和〇〇年〇月〇日まで
氏名 ※自発的な研究活動等を希望する者	〇〇 〇〇
本委託研究事業内で行う研究活動の effort	〇% (自発的な研究活動等を含んだ当該委託研究事業の全仕事を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自発的な研究活動等	
活動名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活動期間	令和〇〇年〇月〇日から令和〇〇年〇月〇日まで
金額 (年度ごとに記載)	〇〇円(〇年度: 〇〇円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活動内容・成果 (本プロジェクトとの関連性については後述)	(自発的な研究活動等の成果) 〇〇〇・・・ ※他の研究費を獲得した活動については、当該制度における実績報告や成果報告を添付することによる報告を可能とする。
本委託研究事業との関連性	〇〇〇・・・
自発的研究活動等の effort	〇%

※ 複数の自発的な研究活動等を実施している場合は、自発的な研究活動等ごとに記載する。